

文教厚生常任委員会活動レポート

開催日：令和7年11月21日(金)

開催場所：1・2号委員会室

町立病院

1. 町立病院の管理運営について

令和7年度10月末現在の入院患者は1日平均118.9人、病床利用率は68.7%で予算との比較では延べ患者数で566人、18.1%の増となりました。外来患者は1日平均615人で予算との比較では延べ患者数で12人、0.1%の減となります。

入院外来の診療収入は3億1411万円で、予算との比較では2979万2000円増となり前年同月との比較では、368万4000円の増となったとの説明がありました。

【主な質疑】

委員：精神科の新規患者受付予定は？

担当：年明け若しくは年度明けには新規は週1回の1日で3人程度を目指し調整しています。

委員：例えば小児科の診療時間や診療日を変えることは難しいですか？

担当：町民の声を先生に届けることは可能ですが、何十年も診療時間が変わっていないことから、変えることはハードルが高いのではないかと思います。ただし、時間外でも連絡をいただけすると、先生の状況によっては診察しています。まずは受付時間、診療時間が終わっていても、一度病院に連絡をいただければと思います。

町民生活部

1. 住民生活・環境衛生事業について（地域公共交通の実証運行について）

10月1日～31日の1か月間の利用状況について、これまで阿寒バスが運行していた市内線は、より使いやすくなるよう3路線に分けた結果、1日の便数は6便から13便へ大きく増え、移動しやすさが向上しています。町営バス3路線も、朝と夕方はこれまでの運行を続け、日中は自宅まで迎えに行く予約制のお買い物便を新しく設定しました。平日のみ運行のため、1日平均では105人から98人と約7人減にとどまっています。また、路線や時刻が変わりバス停や時間が分かりにくいとの声を多くいただいて、利用が伸びていない要因になっています。

広報周知は新しい路線や時刻がひと目で分かる地域公共交通マップを作成中で、来年3月の広報紙に折り込む予定です。

実証運行の状況や利用者からの意見を踏まえ、運行ダイヤ等は一部修正を行い、令和8年4月1日より本格運行開始を予定しています。

【主な質疑】

委員：中標津市内線路線図はどこでもらえますか？

担当：役場生活課窓口、中標津町交通センター（バスターミナル）にあります。

委員：体育館利用者は東線で役場を経由しますが、西線・南線は役場を経由しないので、どのように利用すれば？

担当：交通センターで 100 円で乗り継ぎ、東線で役場前へ利用していただきます。

委員：冬季にバス停の除雪状況を確認して、停車に問題がないのか、除雪担当者と現場を確認してもらえますか？

担当：雪の影響でバスが停車できない、または相互通行が難しいこと、ダイヤの乱れなどの懸念があります。除雪担当者とも協議してバス路線の確認をします。